科目名 オペレーションズ・リサーチ概論 (三浦英俊，鈴木敦夫) 2020年Q１ 月木4

理工学研究科　授業達成度調査へのご協力をお願いします．

　この調査の目的は，授業の前後におけるみなさんの理解度を調べることにより，研究科全体の教育を向上させることです．調査の結果は，大学・大学院の教育向上および広報活動に用います．それ以外の利用はありません．とくに，調査の結果が，みなさんの成績に反映されることはありません．ただし，授業前後の理解度を比較するために，学生番号の記入はお願いします．学生番号は，前後の調査結果の比較のみに用います．

●学生番号の記入をお願いします．　　　　　　　　　　　学生番号

●以下に授業に関するキーワード等と，その理解度のレベルを示します．各キーワード等毎に，それに関する知識を自己評価し，~~該当するレベルの欄に○を記入してください．~~メイルで三浦(hmiura\_at\_nanzan-u.ac.jp)あてご回答ください．回答方法は，6項目のレベルを成分とするベクトルで例えば(0,1,2,3,4,3)のようにお願いします．

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| キーワード等 | レベル | | | | |
| 0 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 1. オペレーションズ・リサーチ |  |  |  |  |  |
| 2. 線形計画問題 |  |  |  |  |  |
| 3. AHP |  |  |  |  |  |
| 4. 非線形計画法 |  |  |  |  |  |
| 5. 整数計画法 |  |  |  |  |  |
| 6. マルコフモデル |  |  |  |  |  |

・レベル

レベル0：全く知らない

レベル1：教科書や講義などで見聞きしたことがあり，関連する資料を調べることができる

レベル2：その意味を理解しており，説明することができる

レベル3：関連する技術・技法を実際の現場に利用することができる

レベル4：関連する技術・技法の背景にある制約や特性について理解し，特定の問題に対する向き・不向きを比較評価できる

以上です．ご協力ありがとうございました．